



●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。※内は、ロットNo.表示位置を示します。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- 本製品は、複層ガラスを使用するため、製品重量が最大125Kgとなります。取付けは対応する人数で行ってください。思わぬケガをするおそれがあります。
 - ・開口部を付け枠などでふかす(調整する)場合は、一体物と同じ強度になるよう取付けてください。
- 漏水防止のため、下記事項をお守りください。
 - ・本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。防水テープと枠との納まりについては、防水テープ取扱い説明書を参照してください。
 - ・枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。

■取付け上のお願い

- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズ付いたりしやすいため、ぶついたりこすったりしないでください。
- 樹脂部材ねじ止めの際は、締めすぎないでください。樹脂が割れたり、ねじが貫通したりするおそれがあります。
- 下枠が垂下がり、躯体を傷めるおそれがありますので下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定のスクリーナ釘・木ねじで枠を固定してください。
 - ・必ず45×100mm以上の窓台(敷居)・30mm厚以上の間柱(ピッチ500mm以下)で開口部を作ってください。

■取付けねじ・押縁一覧表

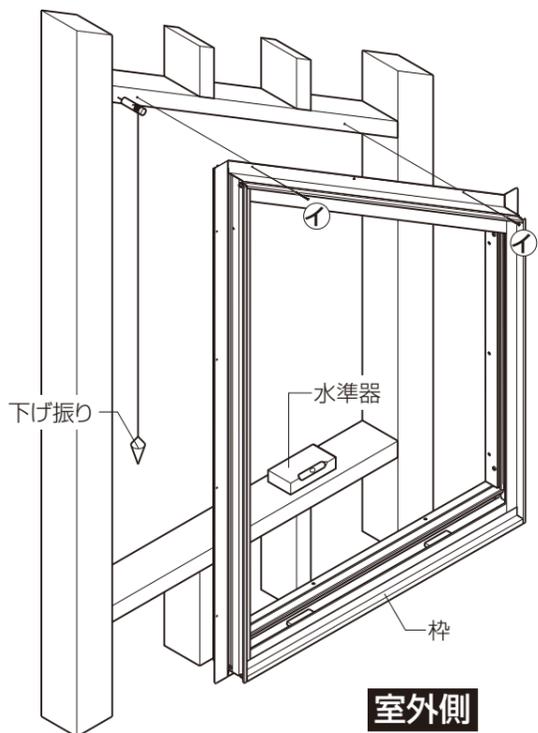
①	②	③
スクリーナ釘 φ2.1×32	皿木ねじφ3.1×20	ナベタツピンねじ (1種)φ4×20
押 縁(PG)		押 縁(SG)
上用/台形FIX窓 1本 矢切りFIX窓 2本	縦用/台形FIX窓 3本 矢切りFIX窓 2本	上用/台形FIX窓 1本 縦用/台形FIX窓 3本

■取付け順序

※図は台形FIX窓で説明しています。

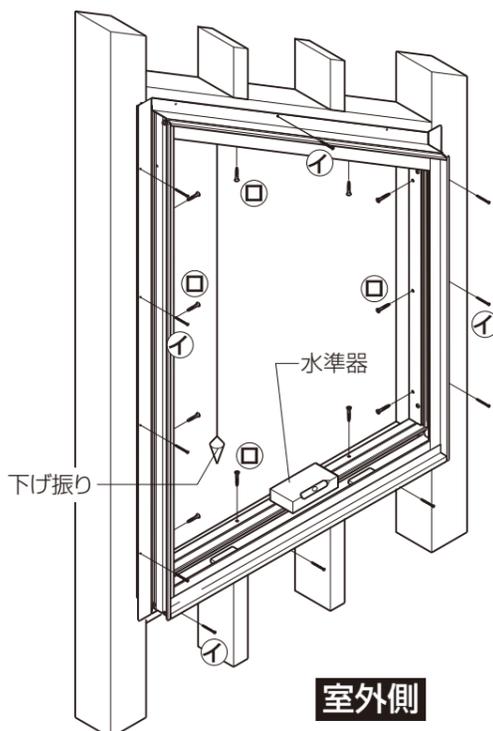
1 枠の仮止め

- 開口部の水平・垂直を確認し、枠を仮止めます。

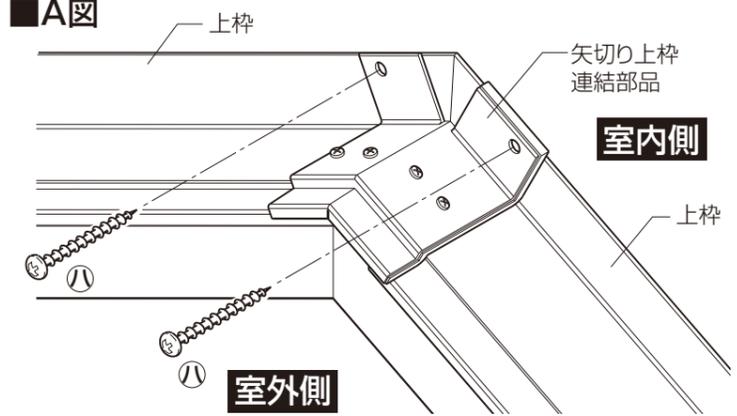


2 枠の調整と固定

- 下げ振り・水準器で枠のねじれ・たおれ・ゆがみを直した後、固定します。
- ※矢切りFIX窓の場合は、矢切り上枠連結部品を指定のねじで固定してください。(A図)

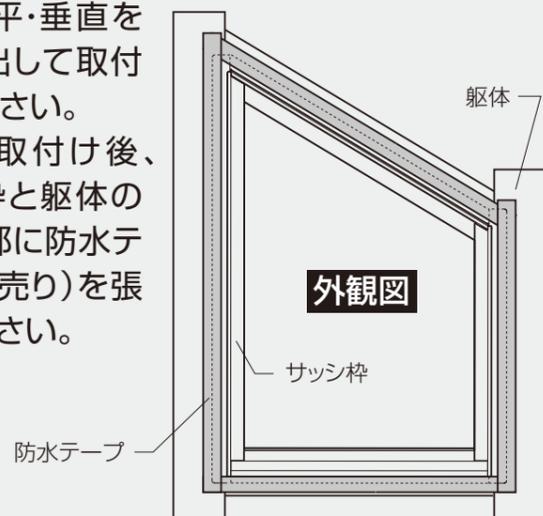


■A図



▲注意

- 枠の水平・垂直を正確に出して取付けてください。
- 本製品取付け後、サッシ枠と躯体の取合わせ部に防水テープ(別売り)を張ってください。



3 ガラスの建込み

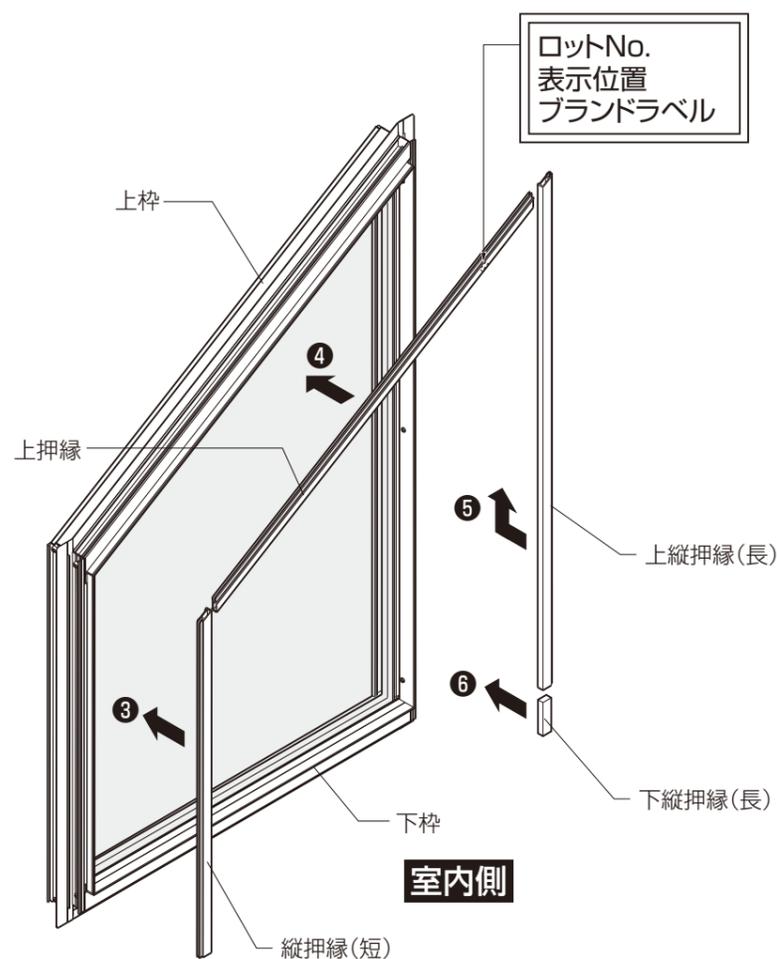
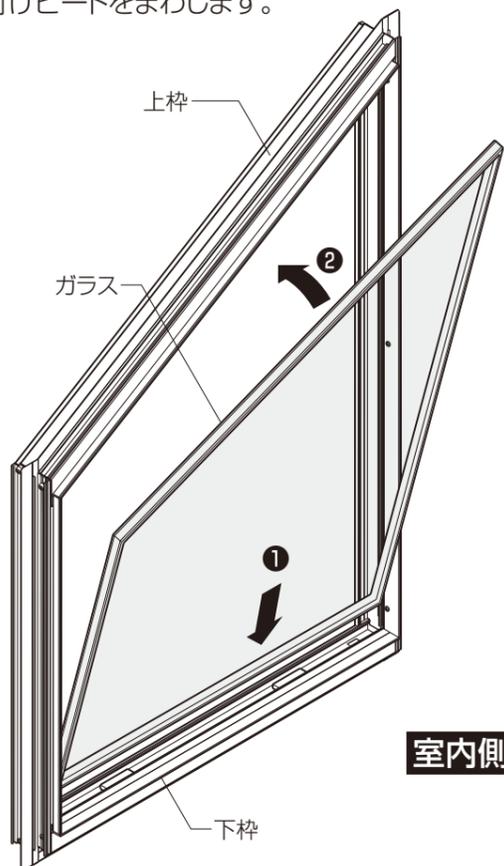
①ガラスを室内側からはめ込みます。

【押縁取付け順序】

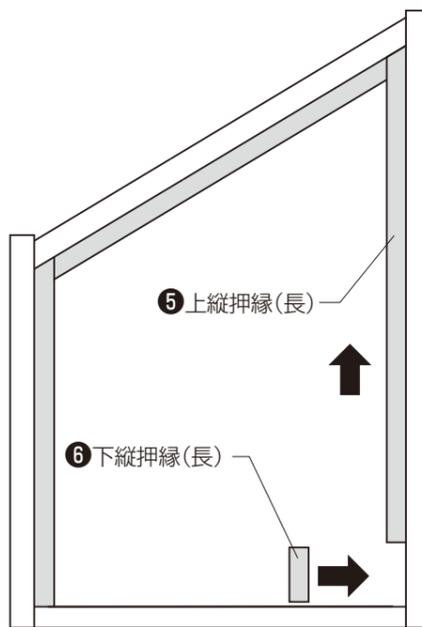
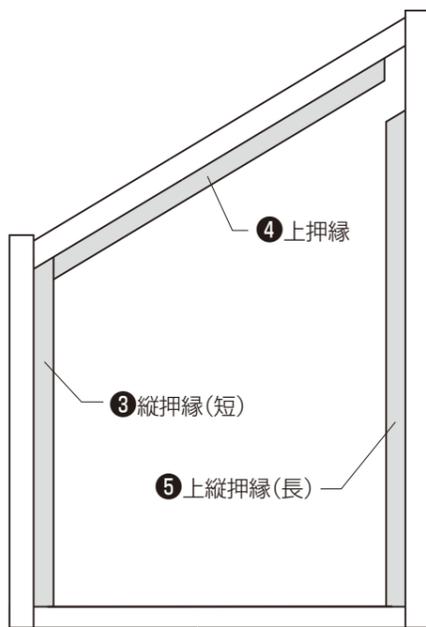
②台形FIXの場合、③→④→⑤→⑥の順に押縁を入れます。⑤は縦枠に入れた後、上に上げます。

※矢切りFIX窓の場合は、縦枠→上枠の順に押縁を入れます。(⑤、⑥はありません。)

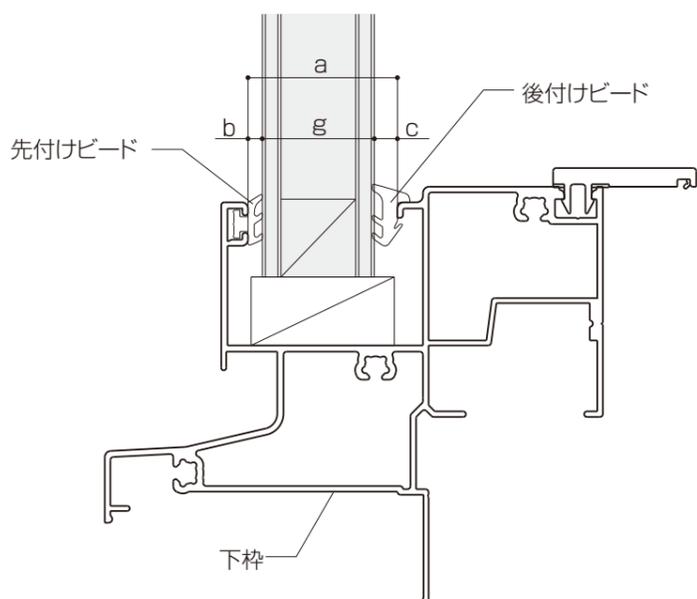
③四方に後付けビードをまわします。



■押縁取付け詳細図(台形FIXの場合)



■ガラスビードの使用区分



■ガラスビード一覧表

SG(単板ガラス)a=14	PG(複層ガラス)a=24		先付けビード(b)	後付けビード(c) (別売り)	
ガラス厚(g)(mm)	ガラス厚(g)(mm)	ガラス構成例		E	F
2	12	3-6-3	3		
3	13	3-6-4	3	8	
4	14	3-6-5 4-6-4	3	7	
5	15	4-6-5	3	6	
6	16	3-6-6.8 5-6-5	3	5	
6.8	17	4-6-6.8 5-6-6	3	4	
8	18	5-6-6.8 3-12-3	3	3	